

2018年(平成30年)8月26日(日)

再開発事業巡り 市議と市民懇談

JR三島駅南口

JR三島駅南口東街区再開発事業をめぐる、三島市議と市民が25日、三島商工会議所で懇談会を持った。同事業をめぐるっては月内にも市と事業者が「包括協定書」を結ぶ方針。協定に慎重な市議らの要求で24日に、臨時議会が開かれた。懇談会には、22人の市議のうち5人が出席。臨時議会の結果、「協定書案を議会で審議せよ」との議員発言や、豊岡武士市長の信任決議案が反対多数で否決された経緯について説明が

あった。

協定書案では「やむをえない事情があれば(協定を)解除できる」としているが、選挙で市長が交代した場合などを含むかは明確でないという。大石一太郎市議は「総額220億円の大事業にあたり、市民への情報公開は必須。協定の見直しで、損害賠償を求められるおそれもある」と述べた。市民からは「地下水への影響が心配」「富士山の眺望を遮る」などの意見が出された。(阿久沢悦子)